

科目名	作詞・作曲2						年度	2026	
英語科目名	Songwriting and Composition 2						学期	後期	
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	青野りえ		教員の実務経験	有	実務経験の職種	ミュージシャン、グラフィックデザイナー			

【科目の目的】

自作楽曲のメロディーを5線紙に2小節で書き、メロディー譜面を作成するスキルを身につける。作詞作曲において実践的なテクニックを学び、リスナーに心に残るメロディーと歌詞の書き方を習得し、自分の楽曲をより良い形で完成させる手段を獲得する。オリジナル曲の基盤となるメロディと歌詞の創作方法を学ぶことに焦点を当てる。

【科目の概要】

オリジナル曲の根拠となるメロディーと歌詞の創作方法を学びます。

【到達目標】

- A. 5線紙に自分が作った楽曲のメロディーを4小節書き、メロディー譜面を作ることができる。
- B. 作詞作曲における2種類の実践的なテクニックを学ぶ。
- C. リスナーの心に残るようなメロディーの書き方と歌詞の書き方を学ぶことによって自分の楽曲をより良い形で完成させることができる。

【授業の注意点】

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	5線紙に自分が作った楽曲のメロディーを2小節書き、メロディー譜面を作ることができる		5線紙に自分が作った楽曲のメロディーを1小節書き、メロディー譜面を作ることができる。		到達目標Aについてさらなる努力が必要
到達目標 B	作詞作曲における1種類の実践的なテクニックを使用できる		作詞作曲における1種類の実践的なテクニックについて説明できる		到達目標Bについてさらなる努力が必要
到達目標 C	リスナーの心に残るようなメロディーの書き方と歌詞の書き方を学ぶことによって自分の楽曲をより良い形で完成させることができる		リスナーの心に残るようなメロディーの書き方と歌詞の書き方を説明できる		到達目標Cについてさらなる努力が必要
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

授業内でのワーク

【参考資料】

特になし

【成績の評価方法・評価基準】

評価基準はルーブリック評価に基づき、試験50%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表・提出物30%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		作詞・作曲2			年度	2026	
英語表記		Songwriting and Composition 2			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	メロディ基礎	メロディ解析	1	メロディー写譜	メロディ譜の読解ができる	3	
			2	メロディ解析	基礎的な写譜ができる		
			3	倍音率学習	メロディの構造を理解する		
2	Tendency	Tendency学習	1	Tendency学び	倍音率を理解できる	3	
			2	心地よいメロ	Tendency Toneの意義を知る		
			3	斬新メロ作	心地よいメロディーを作成する		
3	穴埋メロ	メロディ作成	1	穴埋めメロディ	穴埋め形式を使った作曲ができる	3	
			2	譜面書き方	オリジナルメロディを譜面に書く		
			3	メロディ作成	メロディの基本的な作成法を知る		
4	トランスポーズ	概念理解	1	トランスポーズ	トランスポーズの基礎ができる	3	
			2	移調学習	移調の違いを理解する		
			3	転調学習	転調の方法を学ぶ		
5	メロディ移調	移調・転調作業	1	メロ譜移調	メロディの移調ができる	3	
			2	移調の技法	移調の適用場面を知る		
			3	移調練習	移調の技巧を習得する		
6	アウフタクト	概念理解	1	アウフタクト	アウフタクトの理解を深める	3	
			2	メロディ研究	フレーズの書き方を学ぶ		
			3	歌詞フレーズ	歌詞のフレーズとの一致を学ぶ		
7	季節作詞	作詞法	1	季節作詞	季節をテーマに作詞できる	3	
			2	フレーズ作成	独自の歌詞テーマを設定する		
			3	歌詞研究	メロディとの調和を意識する		
8	反復倒置法	作詞法	1	反復法学び	反復法を実践できる	3	
			2	倒置法学び	倒置法の適用ができる		
			3	ヒット曲考察	ヒット曲の構造を解析する		
9	発想力	発想力強化	1	発想力養成	発想力を高める練習ができる	3	
			2	歌詞作成	感情を歌詞に込める技巧を学ぶ		
			3	感情込める	オリジナルの歌詞を書く		
10	メロ再構築	メロディ創作	1	穴埋めメロディ	再度のメロディ作成ができる	3	
			2	譜面の技法	独自の譜面技法を習得する		
			3	メロディ再作	メロディのブラッシュアップを知る		
11	楽曲タイトル	タイトル作成	1	タイトル学び	タイトルの付け方が上手くなる	3	
			2	歌詞のTips	印象的な歌詞の書き方を学ぶ		
			3	印象的歌詞	歌詞の工夫点を知る		
12	ルビ	ルビ振り術	1	ルビの振り方	ルビの効果的な振り方を学ぶ	3	
			2	歌詞の深化	深みのある歌詞を書く		
			3	表現技法	歌詞の意味を深める技巧を学ぶ		
13	卒業作詞術	コンセプト設定	1	卒業作詞	卒業をテーマに作詞できる	3	
			2	歌詞の感動	感動的な歌詞の書き方を学ぶ		
			3	テーマ研究	テーマに即した歌詞を書く		
14	テスト対策	テスト範囲の把握	1	テスト対策	テスト対策をしっかりと行う	3	
			2	全体まとめ	学習内容の復習ができる		
			3	学期の終わり	全体のまとめがスムーズにできる		
15	まとめ	全体を把握する	1	反省と展望	応用練習の取り組み方を知る	3	
			2	今後の課題	自主学習の方法を習得する		
			3	向上の指針	継続的なスキル向上を図る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等